



平成 27 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 1 月 29 日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 森 俊三

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長(氏名) 笠原 俊幸 TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成 27 年 2 月 12 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 3 月期第 3 四半期	929,530	6.6	140,036	3.8	152,537	7.9	100,022	8.1
26 年 3 月期第 3 四半期	872,009	11.5	134,936	11.4	141,339	10.4	92,534	10.9

(注) 包括利益 27 年 3 月期第 3 四半期 131,369 百万円(△22.3%) 26 年 3 月期第 3 四半期 169,173 百万円(91.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27 年 3 月期第 3 四半期	234.93	234.88
26 年 3 月期第 3 四半期	217.65	217.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27 年 3 月期第 3 四半期	2,297,999	1,911,221	81.0	4,369.78
26 年 3 月期	2,198,912	1,822,135	80.6	4,165.28

(参考) 自己資本 27 年 3 月期第 3 四半期 1,860,852 百万円 26 年 3 月期 1,773,133 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26 年 3 月期	-	50.00	-	50.00	100.00
27 年 3 月期	-	50.00	-		
27 年 3 月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 27 年 3 月期の連結業績予想(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,180,000	1.2	183,000	5.3	190,000	5.2	120,000	5.6	281.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27 年 3 月期 3 Q	432, 106, 693 株
	26 年 3 月期	432, 106, 693 株
② 期末自己株式数	27 年 3 月期 3 Q	6, 261, 192 株
	26 年 3 月期	6, 413, 086 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27 年 3 月期 3 Q	425, 754, 252 株
	26 年 3 月期 3 Q	425, 150, 526 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中でありませ

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9

(補足資料) 四半期業績の推移

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では景気の回復が続きましたものの、欧州では力強さを欠く展開となり、アジア地域などの新興国では伸び悩みの傾向が見られました。日本経済は、消費税率引上げの影響もあり、個人消費に弱さが見られましたが、緩やかな回復基調をたどりました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の幅広い顧客への販売をさらに推し進めるとともに、技術や生産性、品質の向上のほか新規製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。また、生産能力の増強や製造拠点の分散化、原材料の安定的な確保にも注力いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ6.6% (575億2千1百万円) 増加し、9,295億3千万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ3.8% (51億円) 増加し、1,400億3千6百万円となり、経常利益も、前年同期に比べ7.9% (111億9千8百万円) 増加し、1,525億3千7百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期に比べ8.1% (74億8千8百万円) 増加し、1,000億2千2百万円となりました。

塩ビ・化成品事業

米国シンテック社は、塩化ビニルの原料価格上昇や、か性ソーダの市況軟化の影響を受けましたが、住宅市場に回復が見られた米国内の需要を取り込むとともに、世界中の顧客への積極的な販売に努めたことから、収益は底堅く推移しました。オランダのシンエツPVC社は出荷が順調でした。国内事業は、輸出は回復基調にあるものの、国内住宅関連需要の不振や、原料価格の変動の影響もあり、厳しい状況が続きました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ4.3% (139億9千5百万円) 増加し3,375億5千3百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ16.8% (80億9千9百万円) 減少し401億3千8百万円となりました。

シリコーン事業

シリコーンは、国内では電子機器向けで回復が見られたことに加え、自動車や化粧品向けも総じて順調に推移しました。また、海外でも、欧米をはじめ、東南アジア、中国向けの機能製品や汎用製品が好調でした。なお、当第3四半期に、中国のシリコーン製造販売子会社「信越有機硅(南通)有限公司」において、固定資産の減損損失4,679百万円を計上致しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ12.3% (143億8百万円) 増加し1,304億1千9百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ0.5% (1億1千5百万円) 増加し231億7千6百万円となりました。

機能性化学品事業

セルロース誘導体は、国内では、医薬用製品が堅調に推移したものの、建材用製品は、消費税率引上げ後の住宅着工の反動減が顕著となり、下半期に入り出荷が減少しました。ドイツのSEタイロース社は、価格競争激化の影響を受けました。豪州シムコア社は、金属珪素の市況回復もあり堅調に推移しました。また、合成性フェロモンは、大口の出荷があったことにより好調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ7.9% (60億6千2百万円) 増加し832億4千5百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ12.6% (12億3千2百万円) 増加し110億2千2百万円となりました。

半導体シリコン事業

半導体シリコンは、メモリデバイス向けが好調に推移したことに加え、スマートフォン向けをはじめ、幅広い分野で旺盛な半導体デバイス需要が続いたことから、出荷は総じて堅調でした。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ4.5% (72億8千4百万円) 増加し1,688億5千万円となり、営業利益は、前年同期に比べ31.2% (62億2千8百万円) 増加し261億5千8百万円となりました。

電子・機能材料事業

希土類磁石は、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが好調で、大容量のハードディスクドライブ向けも堅調でした。フォトレジスト製品は、半導体デバイス微細化の進展もあり、ArFレジストや多層レジスト材料などが伸長しました。また、LED用パッケージ材料も底堅く推移しました。光ファイバー用プリフォームなどの合成石英製品は、顧客の在庫調整や市況低迷の影響を受けました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ7.6% (97億6百万円) 増加し1,368億7千8百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ14.9% (46億3千5百万円) 増加し356億5千3百万円となりました。

その他関連事業

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスや半導体ウエハー関連容器が堅調に推移しました。また、信越エンジニアリング社のエンジニアリング事業も底堅く推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前年同期に比べ9.3% (61億6千5百万円) 増加し725億8千2百万円となり、営業利益は、前年同期に比べ37.6% (10億6千4百万円) 増加し38億9千7百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、米国における金融政策の正常化に向けた動きによる影響や、欧州の財政問題による影響が懸念されるほか、新興国経済の先行きも不透明です。また、国内におきましても、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や、海外景気の下振れの影響が懸念されるなど、予断を許さない状況にあります。

当社グループの主力製品の中にも、市況や原料価格の変動の影響を受けるものがあります。また、当社グループの売上の約7割が海外売上であり、為替の変動は当社の事業に影響を与えるとともに、海外子会社の業績を日本円に換算する際に影響を及ぼします。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の市場を見据え、需要の伸びを捉えた販売活動を積極的に推進するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備の増強による事業展開を一段と加速させてまいります。さらに、技術や生産性、品質の向上に一層注力するとともに、特長ある製品の開発や原材料の安定的な確保にも努めるなど、各事業のさらなる強化にまい進してまいります。

平成26年7月24日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しました。また、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、上記の変更による、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響や、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	363,339	394,631
受取手形及び売掛金	267,243	306,507
有価証券	274,282	286,555
たな卸資産	273,136	261,270
その他	64,850	74,499
貸倒引当金	△7,023	△7,360
流動資産合計	1,235,829	1,316,104
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	424,526	407,121
その他(純額)	296,272	311,771
有形固定資産合計	720,799	718,892
無形固定資産	19,408	17,012
投資その他の資産		
投資その他の資産	223,289	246,422
貸倒引当金	△414	△431
投資その他の資産合計	222,875	245,990
固定資産合計	963,083	981,895
資産合計	2,198,912	2,297,999

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,401	121,203
短期借入金	7,524	6,712
未払法人税等	32,118	19,115
引当金	2,796	2,848
その他	102,321	106,987
流動負債合計	254,161	256,866
固定負債		
長期借入金	7,557	7,169
引当金	258	263
退職給付に係る負債	28,127	28,435
その他	86,671	94,042
固定負債合計	122,615	129,911
負債合計	376,776	386,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,625	128,586
利益剰余金	1,541,127	1,598,317
自己株式	△34,954	△34,130
株主資本合計	1,754,218	1,812,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,439	18,490
繰延ヘッジ損益	493	60
為替換算調整勘定	9,451	31,160
退職給付に係る調整累計額	△1,470	△1,053
その他の包括利益累計額合計	18,914	48,658
新株予約権	426	188
少数株主持分	48,574	50,180
純資産合計	1,822,135	1,911,221
負債純資産合計	2,198,912	2,297,999

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	872,009	929,530
売上原価	650,165	694,691
売上総利益	221,843	234,839
販売費及び一般管理費	86,906	94,802
営業利益	134,936	140,036
営業外収益		
受取利息	2,559	2,657
為替差益	9,062	11,048
その他	4,281	3,568
営業外収益合計	15,904	17,274
営業外費用	9,501	4,773
経常利益	141,339	152,537
税金等調整前四半期純利益	141,339	152,537
法人税、住民税及び事業税	54,017	51,364
法人税等調整額	△6,380	43
法人税等合計	47,636	51,408
少数株主損益調整前四半期純利益	93,702	101,129
少数株主利益	1,167	1,107
四半期純利益	92,534	100,022

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	93,702	101,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,985	8,114
繰延ヘッジ損益	128	△433
為替換算調整勘定	69,694	22,055
退職給付に係る調整額	-	406
持分法適用会社に対する持分相当額	1,662	97
その他の包括利益合計	75,470	30,239
四半期包括利益	169,173	131,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,716	129,765
少数株主に係る四半期包括利益	3,456	1,603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成品事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	337,553	130,419	83,245	168,850	136,878	72,582	929,530	—	929,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,017	4,438	9,757	2	5,333	47,044	69,594	(69,594)	—
計	340,571	134,857	93,003	168,853	142,212	119,627	999,125	(69,594)	929,530
セグメント利益 (営業利益)	40,138	23,176	11,022	26,158	35,653	3,897	140,047	(11)	140,036

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「シリコーン事業」セグメントにおいて、中国のシリコーン製造販売子会社「信越有機硅(南通)有限公司」における減損損失4,679百万円を計上しております。

II 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	塩ビ・ 化成品事業	シリコーン 事業	機能性 化学品事業	半導体 シリコン事業	電子・機能 材料事業	その他 関連事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	323,558	116,111	77,183	161,566	127,172	66,417	872,009	—	872,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,804	3,591	7,504	8	3,184	40,237	57,331	(57,331)	—
計	326,363	119,702	84,688	161,574	130,356	106,654	929,340	(57,331)	872,009
セグメント利益 (営業利益)	48,237	23,061	9,790	19,930	31,018	2,833	134,871	65	134,936

(注)セグメント間取引消去によるものです。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

各セグメントに属する主要製品・サービス

セグメント	主 要 製 品 ・ サ ー ビ ス
塩ビ・化成品事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン
シリコーン事業	シリコーン
機能性化学品事業	セルロース誘導体、金属珪素、ポパール、合成性フェロモン
半導体シリコン事業	半導体シリコン
電子・機能材料事業	希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、 フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品、液状フッ素エラストマー、ペリクル
その他関連事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング

補足資料：四半期業績の推移

(単位：億円)

	2014年3月期					2015年3月期			
	第1四半期 2013年 4-6月	第2四半期 2013年 7-9月	第3四半期 2013年 10-12月	第4四半期 2014年 1-3月	通期	第1四半期 2014年 4-6月	第2四半期 2014年 7-9月	第3四半期 2014年 10-12月	第3四半期 累計
売上高	2,709	3,012	2,998	2,938	11,658	2,945	3,091	3,258	9,295
塩ビ・化成品	1,024	1,112	1,098	1,042	4,278	1,028	1,101	1,245	3,375
シリコーン	346	408	405	403	1,564	420	440	443	1,304
機能性化学品	238	259	273	260	1,032	272	268	292	832
半導体シリコン	498	558	558	516	2,132	544	569	574	1,688
電子・機能材料	406	432	433	438	1,709	449	459	459	1,368
その他関連	194	241	228	276	941	230	252	243	725
営業利益	455	466	427	388	1,738	486	489	424	1,400
塩ビ・化成品	169	172	141	119	601	140	146	115	401
シリコーン	70	71	88	87	318	91	92	※ 48	231
機能性化学品	30	28	38	29	127	39	33	37	110
半導体シリコン	67	77	54	45	244	78	83	98	261
電子・機能材料	106	108	94	99	409	120	121	115	356
その他関連	11	9	7	8	36	15	13	9	38
経常利益	490	483	440	392	1,806	495	516	513	1,525
当期純利益	320	317	287	210	1,136	329	346	324	1,000
減価償却費	213	226	231	242	914	226	237	241	705
設備投資	288	150	137	255	831	138	249	221	609
研究開発費	95	108	104	125	435	103	120	116	339
海外売上高	1,913	2,184	2,164	2,039	8,301	2,064	2,203	2,388	6,655
連結売上高に占める割合	71%	73%	72%	69%	71%	70%	71%	73%	72%

※ 中国のシリコーン製造販売子会社「信越有機硅（南通）有限公司」における減損損失46億円を計上しております。

(注) 本補足資料における記載金額は、億円未満を切捨てにより表示しております。